

記入例① 出産前に掛金免除申出書を提出する場合	調	長	保	健	係

産前産後休業掛金免除 ~~(変更)~~ 申出書

組合員の氏名		共済 花子		組合員証記号番号	999-123
				又は個人番号※	必須ではありません
所属所	名称	〇〇市役所			
	所在地	〇〇市〇〇町×-×-×			
産前産後休業期間		初日	平成××年 4月9日	末日	平成××年 7月15日
		初日 (変更後)	平成 年 月 日	末日 (変更後)	平成 年 月 日
産前産後休業に係る子の出産年月日			出産予定日	平成××年 5月20日	
			出産日	平成 年 月 日	
単胎又は多胎の別			単胎 ・ 多胎		
<p>上記のとおり、掛金の免除 (免除変更) を申出します。</p> <p>栃木県市町村職員共済組合理事長 様</p> <p>平成××年××月××日</p> <p style="text-align: right;">住所 〇〇市〇〇町×-×-×</p> <p style="text-align: right;">申出者 氏名 共済 花子 印</p>					
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p>平成××年××月××日</p> <p style="text-align: right;">職名 〇〇市長</p> <p style="text-align: right;">所属所長 氏名 〇〇 〇〇 印</p>					

※「個人番号」の記入は、必須ではありません。

備考) ・ 派遣職員に係る請求書の記載事項について、「所属所の名称及び所在地」にあつては、「派遣先団体の名称及び所在地」を記入する。

- ・ 産前産後休業期間とは、出産日（出産予定日の後に出産した場合は、出産の予定日）以前42日（多胎妊娠の場合は98日）から出産日の後56日までの期間のうち、地方公共団体における特別休暇の産前産後休業を取得した期間であること。
- ・ 掛金の免除期間は、産前産後休業を開始した日の属する月からその産前産後休業が終了する日の翌日の属する月の前月までの期間であること。

記入例② 出産前に掛金免除申出書を提出する場合 ⇒ 実際の出産日が出産予定日より早くなった場合 【産後休業の末日が変更となった例】	保	健	係

産前産後休業掛金免除（変更）申出書

組合員の氏名		共済 花子		組合員証記号番号 又は個人番号※	999-123
		必須ではありません			
所属所	名称	〇〇市役所			
	所在地	〇〇市〇〇町×-×-×			
産前産後休業期間		初日	平成××年 4月 9日	末日	平成××年 7月 15日
		初日 (変更後)	平成××年 4月 9日	末日 (変更後)	平成××年 7月 10日
産前産後休業に係る子の出産年月日			出産予定日	平成××年 5月 20日	
			出 産 日	平成××年 5月 15日	
単胎又は多胎の別			単胎 ・ 多胎		
<p>上記のとおり、掛金の免除（免除変更）を申出します。</p> <p>栃木県市町村職員共済組合理事長 様</p> <p style="margin-left: 40px;">平成××年××月××日</p> <p style="text-align: right;">住 所 〇〇市〇〇町×-×-×</p> <p style="text-align: right;">申 出 者</p> <p style="text-align: right;">氏 名 共済 花子 印</p>					
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p style="margin-left: 40px;">平成××年××月××日</p> <p style="text-align: right;">職 名 〇〇市長</p> <p style="text-align: right;">所属所長</p> <p style="text-align: right;">氏 名 〇〇 〇〇 印</p>					

※「個人番号」の記入は、必須ではありません。

備考) ・ 派遣職員に係る請求書の記載事項について、「所属所の名称及び所在地」にあつては、「派遣先団体の名称及び所在地」を記入する。

- ・ 産前産後休業期間とは、出産日（出産予定日の後に出産した場合は、出産の予定日）以前42日（多胎妊娠の場合は98日）から出産日の後56日までの期間のうち、地方公共団体における特別休暇の産前産後休業を取得した期間であること。
- ・ 掛金の免除期間は、産前産後休業を開始した日の属する月からその産前産後休業が終了する日の翌日の属する月の前月までの期間であること。

記入例③ 出産前に掛金免除申出書を提出する場合 ⇒ 実際の出産日が出産予定日より早くなった場合 【産前休業の初日及び産後休業の末日が変更となった例】	保	健	係

産前産後休業掛金免除（変更）申出書

組合員の氏名		共済 花子		組合員証記号番号 又は個人番号※	999-123
					必須ではありません
所属所	名称	〇〇市役所			
	所在地	〇〇市〇〇町×-×-×			
産前産後休業期間		初日	平成××年 4月 9日	末日	平成××年 7月 15日
		初日 (変更後)	平成××年 4月 4日	末日 (変更後)	平成××年 7月 10日
産前産後休業に係る子の出産年月日			出産予定日	平成××年 5月 20日	
			出産日	平成××年 5月 15日	
単胎又は多胎の別			単胎 ・ 多胎		
<p>上記のとおり、掛金の免除（免除変更）を申出します。</p> <p>栃木県市町村職員共済組合理事長 様</p> <p>平成××年××月××日</p> <p align="right">住所 〇〇市〇〇町×-×-×</p> <p align="right">申出者 氏名 共済 花子 ㊟</p>					
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p>平成××年××月××日</p> <p align="right">職名 〇〇市長</p> <p align="right">所属所長 氏名 〇〇 〇〇 ㊟</p>					

※「個人番号」の記入は、必須ではありません。

備考) ・ 派遣職員に係る請求書の記載事項について、「所属所の名称及び所在地」にあつては、「派遣先団体の名称及び所在地」を記入する。

- ・ 産前産後休業期間とは、出産日（出産予定日の後に出産した場合は、出産の予定日）以前42日（多胎妊娠の場合は98日）から出産日の後56日までの期間のうち、地方公共団体における特別休暇の産前産後休業を取得した期間であること。
- ・ 掛金の免除期間は、産前産後休業を開始した日の属する月からその産前産後休業が終了する日の翌日の属する月の前月までの期間であること。

記入例④ 出産日前に掛金免除申出書を提出する場合 ⇒ 実際の出産日が出産予定日より遅くなった場合	保 健	係

産前産後休業掛金免除（変更）申出書

組合員の氏名		共済 花子		組合員証記号番号 又は個人番号※	999-123
					必須ではありません
所 属 所	名 称	〇〇市役所			
	所 在 地	〇〇市〇〇町×-×-×			
産前産後休業期間		初 日	平成××年 4月 9日	末 日	平成××年 7月 15日
		初 日 (変更後)	平成××年 4月 9日	末 日 (変更後)	平成××年 7月 20日
産前産後休業に係る子の出産年月日			出産予定日	平成××年 5月 20日	
			出 産 日	平成××年 5月 25日	
単胎又は多胎の別			単胎 ・ 多胎		
<p>上記のとおり、掛金の免除(免除変更)を申出します。</p> <p>栃木県市町村職員共済組合理事長 様 平成××年××月××日</p> <p align="right">住 所 〇〇市〇〇町×-×-×</p> <p align="right">申 出 者 氏 名 共済 花子 ㊞</p>					
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p>平成××年××月××日</p> <p align="right">職 名 〇〇市長</p> <p align="right">所属所長 氏 名 〇〇 〇〇 ㊞</p>					

※「個人番号」の記入は、必須ではありません。

備考) ・ 派遣職員に係る請求書の記載事項について、「所属所の名称及び所在地」にあつては、「派遣先団体の名称及び所在地」を記入する。

- ・ 産前産後休業期間とは、出産日（出産予定日の後に出産した場合は、出産の予定日）以前42日（多胎妊娠の場合は98日）から出産日の後56日までの期間のうち、地方公共団体における特別休暇の産前産後休業を取得した期間であること。
- ・ 掛金の免除期間は、産前産後休業を開始した日の属する月からその産前産後休業が終了する日の翌日の属する月の前月までの期間であること。

記入例⑤ 出産後に初めて掛金免除申出書を提出する場合	調 査	保 健	係

産前産後休業掛金免除~~(変更)~~ 申出書

組合員の氏名		共済 花子		組合員証記号番号	999-123	
				又は個人番号※	必須ではありません	
所 属 所	名 称	〇〇市役所				
	所 在 地	〇〇市〇〇町×-×-×				
産前産後休業期間		初 日	平成××年 4月 9日	末 日	平成××年 7月 15日	
		初 日 (変更後)	平成 年 月 日	末 日 (変更後)	平成 年 月 日	
産前産後休業に係る子の出産年月日				出産予定日	平成××年 5月 20日	
				出 産 日	平成××年 5月 25日	
単胎又は多胎の別				単 胎 ・ 多 胎		
<p>上記のとおり、掛金の免除(免除変更)を申出します。</p> <p>栃木県市町村職員共済組合理事長 様</p> <p style="margin-left: 40px;">平成××年××月××日</p> <p style="text-align: right; margin-right: 40px;">住 所 〇〇市〇〇町×-×-×</p> <p style="text-align: right; margin-right: 40px;">申 出 者</p> <p style="text-align: right; margin-right: 40px;">氏 名 共済 花子 ㊟</p>						
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p style="margin-left: 40px;">平成××年××月××日</p> <p style="text-align: right; margin-right: 40px;">職 名 〇〇市長</p> <p style="text-align: right; margin-right: 40px;">所属所長</p> <p style="text-align: right; margin-right: 40px;">氏 名 〇〇 〇〇 ㊟</p>						

※「個人番号」の記入は、必須ではありません。

備考) ・ 派遣職員に係る請求書の記載事項について、「所属所の名称及び所在地」にあつては、「派遣先団体の名称及び所在地」を記入する。

- ・ 産前産後休業期間とは、出産日（出産予定日の後に出産した場合は、出産の予定日）以前42日（多胎妊娠の場合は98日）から出産日の後56日までの期間のうち、地方公共団体における特別休暇の産前産後休業を取得した期間であること。
- ・ 掛金の免除期間は、産前産後休業を開始した日の属する月からその産前産後休業が終了する日の翌日の属する月の前月までの期間であること。